



G7新潟財務大臣・  
中央銀行総裁会議  
開催までのあゆみ

[ 概要編 ]

# CHAPTER 03

# 1 誘致の取り組み

## 1 2023年G7関係閣僚会合誘致を表明

**実施日** 2021年(令和3年)11月10日(水)

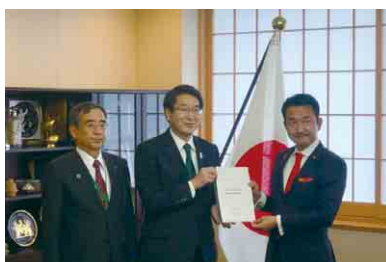
花角新潟県知事と中原新潟市長が共同記者会見を行い、2023年(令和5年)に日本で開催されるG7関係閣僚会合を新潟市に誘致することを表明しました。



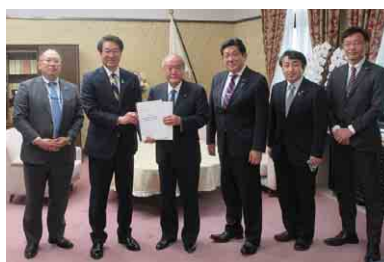
共同記者会見で誘致を表明する花角知事と中原市長

## 2 国への要望

2008年G8労働大臣会合、2010年APEC食料安全保障担当大臣会合、2016年G7農業大臣会合、2019年G20農業大臣会合の開催実績を踏まえ、関係省庁への要望活動を行いました。



小田原外務副大臣への要望  
(2022年(令和4年)1月25日(火))



鈴木財務大臣への要望  
(2022年(令和4年)4月27日(水))



鈴木財務大臣への要望  
(2022年(令和4年)6月7日(火))

### 3 G7財務大臣・中央銀行総裁会議の新潟開催決定

**決定日** 2022年(令和4年)8月30日(火)

2022年(令和4年)8月30日(火)に行われた松野内閣官房長官の会見において、G7財務大臣・中央銀行総裁会議の新潟開催決定が発表されました。これを受け、花角新潟県知事と中原新潟市長はそれぞれ取材に応じました。

花角新潟県知事は、「新潟という名前が発信され、新潟の魅力に触れていただくチャンスであると考えている」とコメント。また、中原新潟市長は、「特に注目度の高い財務大臣・中央銀行総裁会議なので、今まで以上に多くの方々から新潟市に来ていただいて、新潟市の存在感をアピールできると考えており、率直に嬉しい」とコメントしました。



取材に応じる花角知事



取材に応じる中原市長

### 4 財務大臣等への表敬訪問

鈴木財務大臣、山田外務副大臣へ表敬訪問を行い、会議への意気込みをお伝えしました。



鈴木財務大臣を花角知事、中原市長が訪問(2022年(令和4年)9月20日(火))



山田外務副大臣を中原市長が訪問(2022年(令和4年)9月20日(火))

## 2 開催に向けた取り組み

## 1 活動一覧

区分	2022年								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
主要日程	8/30(火) 大臣 会合 開催 決定	9/20(火)  鈴木財務大臣訪問	10/7(金) 協議会 設立 総会	11/17(火)  井上財務副大臣新潟視察	12/17(金)  大使館等職員新潟視察会				
開催支援	<p>財務省ほか関係機関との調整</p> <p>市民ボランティア82人 ①語学(134人応募・51人委嘱) ②学生</p> <p>東大通り2丁目  開催周知横断幕</p> <p> ボランティア委嘱式・第1回研修会</p>								
機運醸成・魅力発信	<p>開催周知1 (①ポスター、のぼり ②街頭パネル、横断幕 ほか)</p> <p>開催周知2 (①ポスター、パンフ ②市報連載)</p> <p>1/1(日)  開催周知新聞広告</p> <p>11/24(木)～30(水)  みんなのプロジェクトを応援します</p> <p>1/31(火)  カウントダウンボード設置</p> <p> モザイクアート用 歓迎メッセージ募集</p>								
	<p>みんなのプロジェクト応援成事業 民間団体が実施するイベント等の取り組み支援 8事業へ助成</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 国際交流グランピングin秋葉硝子 (BLOWING REVE)</li> <li>② 新潟の魅力“世界”へ発信「パンダイバシサミット」(ピーエイ)</li> <li>③ 新潟ビューティー&amp;リラックス(新潟エステティシャン・セラピスト協同組合)</li> <li>④ やすらぎ堤 鯉のぼりキャンペーン (NST新潟総合テレビ)</li> <li>⑤ 身近な信濃川認知プログラム(橋梁等構造物メンテナンス技術研究会)</li> <li>⑥ 新潟子どもワンダーランド(同実行委員会)</li> <li>⑦ 農業フォーラム 新潟から世界へ!(新潟県行政書士会)</li> <li>⑧ 「自分と地域と世界を大切にできるお金の使い方」を考える円卓会議(新潟国際ボランティアセンター)</li> </ol>								



凡例  大臣会合関連事項  協議会主催事業  市民団体等主催事業  新潟市等主催事業

2023年

4月

5月

6月



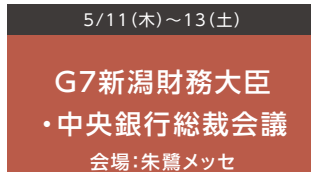
3/31(金)

鈴木財務大臣新潟視察



4/6(木)

神田財務官新潟視察



5/11(木)～13(土)

G7新潟財務大臣  
・中央銀行総裁会議  
会場:朱鷺メッセ



5/16(火)

鈴木財務大臣訪問

等学校推薦(35人)※ 研修 ①2/25(土)市長出席 ②4/22(土) ※委嘱86人のうち4人が委嘱後に辞退



4/22(土)

第2回ボランティア研修会



4/24(月)・25(火)

県・市協力職員研修会



5月 ※チェックイン時

ホテル客室でのおもてなし

②街頭バナー、懸垂幕 ③WEBサイト ④新聞・テレビ・ラジオ広告 ⑤PRイベント ⑥協賛金募集 ほか

～もっと知りたい!G7～

2月～3月末

交通規制の周知  
(会場周辺自治会、  
佐渡汽船利用者等)



4/21(金)ほか

その他PRイベント

- ・春航祭 ・クイズラリー
- ・寿司サミット
- ・キッチンカーフェス
- ・四畳半スタジオ(ラジオ)



5/10(水)、11(木)、  
13(土)、14(日)

オプションツアー



3/28(火)

記念シンポジウム



開催記念フレーム切手 4/3(月)～

4/15(土)～16(日)

AMJ×G7コラボレーション企画



4/24(月)

The Japan Times 記事掲載



4/29(土)～5/14(日)

花のおもてなし(新潟駅・新潟空港)



5/13(土)

アフターツアー

主な関連事業 チラシ等の配布、ポスター・のぼりの掲出、G7サミットロゴマークの掲載 ほか

開催記念パネル展

6/7(水)～  
13(火)



4/22(土)

クリーンアップキャンペーン  
(万代島緑地、みなと・さがん、新潟駅南口)



4月～5月

フラワーハンギングなど  
(新潟駅構内及び駅周辺)



4月～5月

サミット給食  
(幼稚園・保育園、小・中学校ほか)



4月～6月

G7記念授業  
(小・中学校ほか)



3/22(水)～ ※各施設で随時

光のおもてなし  
(朱鷺メッセほか)

## 2 協議会の設置

会議の円滑な開催に向けて、県民・市民とともに協力、支援を行うことを目的として、新潟県、新潟市、経済・金融団体などで構成する「G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会」を設置しました。

### 1 設立総会（兼第1回総会）

**日時** 2022年（令和4年）10月7日（金） 15:00～

**場所** ANAクラウンプラザホテル新潟3階飛翔



設立総会の様子



あいさつする花角知事



あいさつする中原市長

### 2 第2回総会（書面による審議）

**議決日** 2022年（令和4年）10月28日（金）

事業計画と予算について書面による審議を行い、両議案とも可決されました。

### 3 第3回総会

**日時** 2023年（令和5年）6月9日（金） 14:00～

**場所** 朱鷺メッセ2階メインホール

協議会のこれまでの活動内容や決算見込みなどを報告しました。

### 3 開催周知・機運醸成

#### 1 ポスター・PRパンフレットの作成、WEBサイトの開設

会議の開催周知と機運の醸成を図るため、ポスター・PRパンフレットを作成しました。また、会議に関する情報を広く発信するため、WEBサイトを開設しました。デザインに込めた想いとして、「G7」のロゴには、新潟が世界に誇る食、文化、伝統、自然が散りばめられ、それを囲むのは新潟市8区のイメージカラーと、新潟県が掲げる観光将来像から着想した黄金、白銀の計10色になります。新潟の魅力を発信し、“オール新潟”で会議を華やかに彩り、豊かに盛り上げるイメージを表現しました。

#### ポスター



ポスター（新潟県内の公共施設・商業施設などへ配布）

#### PRパンフレット



PRパンフレット(G7の概要や世界に誇る新潟の魅力などを紹介)



## WEBサイト

**G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
2023.5.11(木)-13(土)  
会場:朱鷺メッセ

**PICKUPコンテンツ**

**G7ウェルカムボード(モザイクアート)**  
【新潟を世界へ発信! 英米などのメッセ・SNSで発信していきます】

**Optional Tour**  
【Free of Charge】  
We hope you will join us and find the charm of Niigata.

**オプションツアー**  
【参加費無料】  
ぜひ参加いただき、新潟の魅力を体感しましょう。

**Urban Camp City in BANDAI 2023**  
【イベント開催】 2023.5.3(土)～5(金)  
「Urban Camp City in BANDAI」タイプアップ事業「G7キッチンカーフェス」を実施します!

WEBサイト(会議概要、お知らせ、イベントなどの情報を発信)

**G7の概要**

**G7サミット(主要国首脳会議)について**

**G7財務大臣・中央銀行総裁会議について**

開催国/会場	開催日(現地時間)
日本(新潟)	2023.5.11(木)～13(土)
フランス(パリ)	2023.5.12(金)～13(土)
ドイツ(ベルリン)	2023.5.12(金)～13(土)

**G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議「G7財務大臣・中央銀行総裁」で開幕**

**For Visitors to Niigata**

**G7 Finance Ministers and Central Bank Governors' Meeting in Niigata**  
May 11-13, 2023

**Basic information about Niigata**

会議関係者向けページを作成

**Optional Tour**

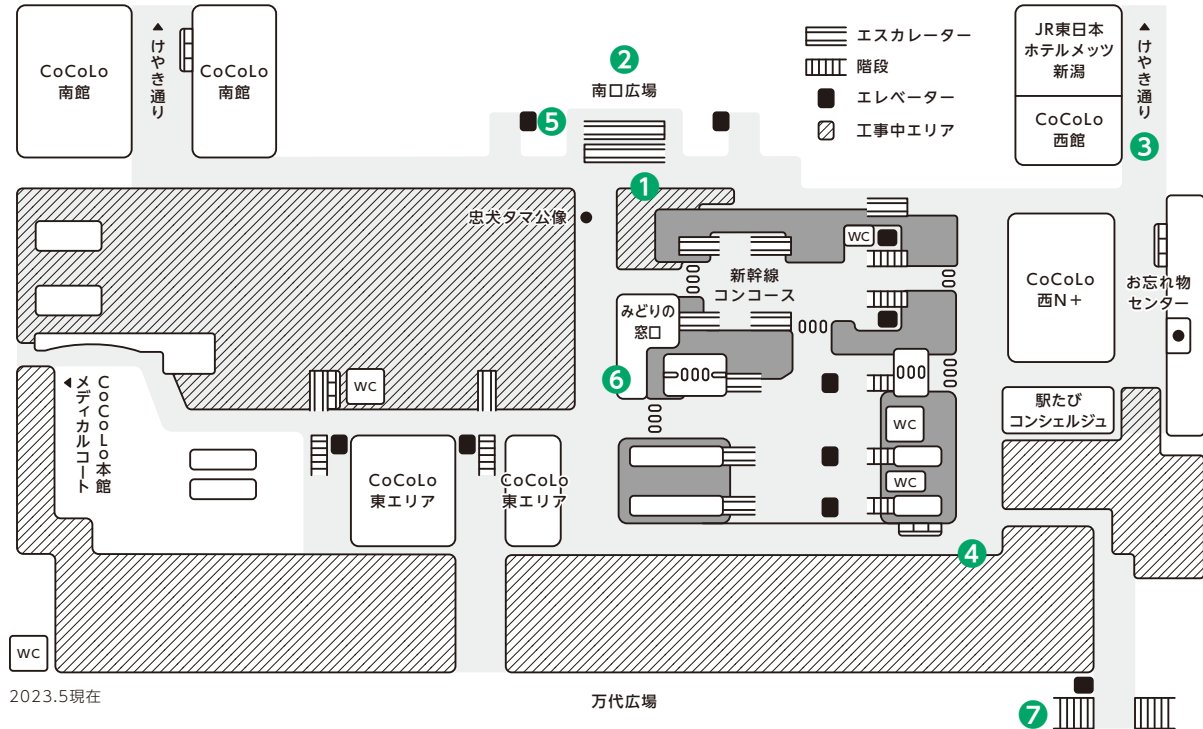
**Free of Charge!**

※ Conference participants only. Please bring your ID.  
※ We will check your ID when you board the tour bus.



## 2 屋外メディア

### 新潟駅周辺



1 モザイクアート(新潟駅南口ペDESTリアンデッキ仮囲い)



2 パナー(新潟駅南口)



3 パナー(新潟駅東西連絡通路)



4 モザイクアート(新潟駅在来線西改札付近)



5 屋外サイン(新潟駅南口広場)



6 デジタルサイネージ(新潟駅構内)



7 大階段サイン(新潟駅万代口)

### 新潟空港



屋内看板(新潟空港)

## 新潟駅～朱鷺メッセ、万代シテイ



1 柱巻き広告(新潟日報メディアシップ)



2 万六ビジョン(万代シティ)



3 バナー(東大通)



4 駐車場大看板(朱鷺メッセ周辺)



5 バナー(朱鷺メッセ周辺)



6 エレベーター広告(朱鷺メッセ)



7 横断幕(朱鷺メッセ連絡橋)



新潟県庁、新潟市役所



カウントダウンボード(新潟市役所)



懸垂幕(新潟市役所)



横断幕(新潟市役所)



横断幕(新潟県庁)



## バックボード



バックボード(中原市長)

## その他



バス広告



タクシー広告

### 3 記念シンポジウム

**日時** 2023年(令和5年)3月28日(火) 13:30～16:30

**場所** 新潟日報メディアシップ2階日報ホール

機運醸成を図るため、会議開催50日前イベントとして、新潟県経済の現状を踏まえながら、本県の持つポテンシャルを掘り起こし、世界を見据えたさらなる発展の方策を探る記念シンポジウムを開催しました。

中原新潟市長のあいさつ、日本政策投資銀行・木下代表取締役会長の基調講演の後、新潟経済のさらなる発展についてのパネルディスカッションが行われました。



中原市長によるあいさつ



木下会長の基調講演



パネルディスカッションの様子



## 4 G7記念授業

実施期間 2023年(令和5年)4月24日(月)～6月27日(火)

実施校 市内小中学校、中等教育学校 17校

会議の開催をきっかけに、子どもたちにG7各国への興味・関心を高めてもらうこと、また財政・金融知識を身につけ、財政を自分達に関わる問題として捉えてもらうことを目的に「G7記念授業」を実施しました。

## ■ テーマ

- ①ものの値段が決まる仕組みを知ろう(小学校)
- ②日本の財政について(中学校、中等教育学校)

## ■ 講師

- ①新潟県金融広報委員会金融広報アドバイザー(小学校)
- ②財務省関東財務局新潟財務事務所職員(中学校、中等教育学校)

## 荻川小学校



新潟県金融広報委員会金融広報アドバイザーによる授業の様子



## 木戸中学校



財務省関東財務局新潟財務事務所職員による授業の様子





## 5 モザイクアート

**募集期間** 2023年(令和5年)2月6日(月)～3月31日(金)

歓迎の気持ちをもって各国代表団をお迎えするため、県民・市民から募った新潟の魅力や歓迎のメッセージで、新潟を象徴するチューリップ、越後姫、朱鷺、錦鯉を描いたモザイクアート(日本語と英訳を併記)を作成し、新潟駅と朱鷺メッセに設置しました。



朱鷺メッセ展示ホールB



歓迎メッセージで表現したチューリップ

## 6 PRイベント

会議の開催周知と機運醸成を図るため、PRイベントを開催しました。

## 春航祭×G7

日時

2023年(令和5年)4月8日(土)・9日(日) 10:00~16:00

場所

新潟日報メディアシップ1階みなと広場

新潟日報社主催の春航祭とタイアップし、G7各国にちなんだ料理等を販売するブースや1級ファイナンシャルプランナー技能士の山崎有希さんによるマネートークショーを行いました。



ポスター



協会PRブース



山崎有希さん(右)によるマネートークショー



G7グルメ&amp;スイーツサミット



## G7クイズラリー

**開催日** 2023年(令和5年)4月8日(土)～23日(日)

**場所** 新潟市内4か所(NST、万代シテイ、新潟日報メディアシップ、朱鷺メッセ)

イベント春の川とタイアップし、新潟市内4か所に設置したカレイドスコープ(万華鏡)を覗いてG7各国の国旗を答えるクイズに正解して応募すると、抽選で賞品が当たるクイズラリーを実施しました。



ポスター



解答用紙



カレイドスコープ

## AMJ×G7コラボレーション企画

**開催日** 2023年(令和5年)4月15日(土)・16日(日)

**場所** 白山公園空中庭園、新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)

アート・ミックス・ジャパン2023と連携し、会議開催を記念した市民ステージや、Noism2によるオープンスタジオ(リハーサル公開)を実施しました。



AMJ2023



市民ステージの様子



オペラ歌手・いまいあいさんによる歌唱



チビユニットによるダンス



Noism2によるオープンスタジオ



## G7にいがた寿司サミット

**開催日** 2023年(令和5年)4月21日(金)～5月14日(日)

**協力依頼店舗** 新潟市内寿司店 約50店舗

新潟県すし商生活衛生同業組合加盟の新潟市内約50店舗の寿司店に協力を依頼し、G7各国にちなんだクイズに正解して応募すると、抽選で全国取扱店共通すし券が当たるイベントを実施しました。



ポスター



G7クイズ



協力店舗の様子

## G7キッチンカーフェス

**開催日** 2023年(令和5年)5月3日(水)～5日(金)

**場所** 万代シテイ1階

Urban Camp City in BANDAI とタイアップし、G7各国にちなんだ料理のキッチンカーを集めたイベントを実施しました。イベント初日の5月3日(水)は、NST「スマイルスタジアム」での生中継により、会議の開催周知などを行いました。



広告



キッチンカー



5月3日放送 NSTスマイルスタジアム生中継の様子

## 四畳半スタジオ～G7古町井戸端会議～

**日時** 2023年(令和5年)5月7日(日) 11:00～13:00頃

**場所** 古町ルフル広場

BSNラジオ番組「四畳半スタジオ」でG7特番の公開生放送を実施しました。中原新潟市長やG7各国出身の方等をゲストに迎え、G7にまつわるクイズや各国の文化に触れました。



公開生放送の様子



中原市長出演の様子



G7各国出身者等のゲスト出演の様子



## 7 花のおもてなし

会議の開催に合わせて、新潟の玄関口である新潟駅・新潟空港を花で装飾し、会議関係者や、その他来訪者を歓迎しました。

### 新潟駅における花装飾

**期間** 2023年(令和5年)4月29日(土)～5月14日(日)

**場所** 新潟駅南口広場、新潟駅構内



新潟駅南口広場



市民参加による植栽



新潟駅構内(アザレアタワー) ※提供・新潟県花木振興協議会



## 新潟空港における花装飾

期間

2023年(令和5年)5月3日(水)～14日(日)

場所

新潟空港1階センタープラザ



新潟空港



## 8 市報にいがた・県民だより

会議の開催周知、機運の醸成、G7各国への理解を深めるため、市報にいがたで「もっと知りたい!G7」という連載を行いました。新潟の魅力に関連付けてG7各国を紹介したほか会議後には特集号を発行し、会議の様子や新潟のおもてなし、協力いただいた方のインタビューなどを掲載しました。また、県民だよりでも会議開催を周知しました。

**開催まで6カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7①**  
2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

**どうして新潟市で開催されるの?**  
関係会合の誘致を表明した自治体のうち、過去4回のハイレベル国際会議開催経験をはじめ、会場、宿泊、警備などが総合的に評価されました。同会議は関係閣僚会合の中でも注目度が高く、国内外のメディア関係者など多くの来訪者が見込まれます。会議の成功に向けて取り組みを進め、みなとまち文化や国際拠点都市としての新潟を世界に発信していきます。

**ほかの会合はどこで行われるの?**  
首脳会合のほか、14の関係閣僚会合が全国各地で開催されます。

札幌市 気候・エネルギー・環境大臣会合  
新潟県新潟市 財務大臣・中央銀行総裁会議  
仙台市 科学技術大臣会合  
新潟県 日光市 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合  
新潟県 水戸市 内務・安全担当大臣会合  
群馬県 デジタル・技術大臣会合  
長野県 軽井沢町 外務大臣会合  
三重県 志摩市 交通大臣会合  
静岡県 浜松市 都市大臣会合  
宮崎県 宮崎市 農林大臣会合  
岡山県 倉敷市 労働大臣会合  
大坂府 府民大臣会合  
新潟県 山形市 芸術文化大臣会合  
高知県 高崎市 保健大臣会合  
宮崎県 宮崎市 農林大臣会合

2022年(令和4年)11月20日号(連載第1回)

**開催まで5カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7②**  
2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

**新潟の正月の主役「のっぺ」**  
正月によく食べられている新潟の郷土料理の一つに「のっぺ」があります。里芋が必ず入るのが特徴で、そのほかにニンジンやシイタケ、タケノコなど、地域によってさまざまな食材を使います。

**イギリスの正月の過ごし方**  
イギリスの正月には、日本のおせち料理のように決まった料理はなく、初詣や除夜の鐘のような慣習もありません。大みそかに打ち上げ花火を見て新年のカウントダウンをしたり、みんなで「Auld Lang Syne(昔の光)」を歌ったりします。クリスマスからお正月にかけて家族や友達と楽しい時間を過ごすところは、日本と似ているようです。※地域によって多少の違いがあります

イギリスの正月(イメージ)

2022年(令和4年)12月18日号(連載第2回)

**開催まで4カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7③**  
2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

**マンガ・アニメのまち にいがた**  
新潟市は数多くの漫画家やアニメクリエイターを輩出し、「マンガ・アニメのまち」と呼ばれています。マンガの家(中央区古町通6)では、キャラクターの等身大フィギュアなどの鑑賞や1万冊以上の漫画本の閲覧、マンガの制作体験を無料で楽しむことができます。

**フランスのマンガ「バンド・デシネ」**  
毎年7月上旬にフランス・パリで開催される世界最大級の日本文化の総合博覧会「Japan Expo」では、アニメやマンガなどのポップカルチャーに関連するブースも多く出展されています。フランスのマンガは「bande dessinée」と呼ばれ、見た目の美しさからアートとしても楽しまれています。フランス人の著者が新潟大学に留学した時の経験を基に描かれた作品「鬼火」は、日本語訳も出版されています。日本のマンガとの違いをぜひ確かめてください。

◀「鬼火 フランス人ふたり組の日本妖怪紀行」著者：アトリエ・セントー 発行元：祥伝社 発行年：2017年

2023年(令和5年)1月15日号(連載第3回)

**開催まで3カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7④**  
2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)  
※関連記事を3面に掲載

**新潟の奥座敷 岩室温泉**  
西蒲区には、新潟県の芸妓発祥の地でもある岩室温泉があります。江戸時代、地元の庄屋が夢枕に立った白髪の老人に伝えられた場所、泉流に浴して傷を癒している雉を見つけたという伝説があり、別名「雉の湯」ともいわれます。硫化鉄成分が含まれるお湯は「黒湯」として親しまれ、昨年公表された新潟県観光地満足度調査では1位となりました。

**イタリアの温泉「テルメ」**  
イタリアでは温泉は「Terme」と呼ばれ、古代ローマ時代から公衆浴場や温泉文化が発展しています。フィレンツェ近郊の温泉「モンテカチーニ・テルメ」には世界でも珍しい温泉洞窟が楽しめる施設があり、数々の著名な文化人に愛されたリゾート地としても知られています。

モンテカチーニ・テルメ

2023年(令和5年)2月19日号(連載第4回)



**開催まで2カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7⑥**  
 2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

● **新潟の日本酒の祭典「にいがた酒の陣」**

新潟県内には89の清酒蔵元があり<sup>※1</sup>、成人1人当たりの清酒販売(消費)数量は全国第1位です<sup>※2</sup>。500種類を超える新潟のお酒や多彩な料理が集まる日本酒の祭典「にいがた酒の陣」が3月11日・12日に4年ぶりに開催され、多くの来場者が新潟の食と地酒を堪能しました。

※1 新潟県酒造協同組合会員数(2023年1月時点)より  
 ※2 令和2年度国税庁統計年報より

**海外最大級の日本酒イベント「The Joy of SAKE」**

アメリカは日本の清酒輸出数量第1位の国です<sup>※3</sup>。昨年8月には、海外最大級の日本酒好きイベント「The Joy of SAKE」がニューヨークで開催され、500種類以上の銘柄が並びました。

※3 国税庁「酒類製造業及び酒類卸売業の概況(令和3年調査分)」より




2023年(令和5年)3月19日号(連載第5回)

**開催まで4週間 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議**  
**もっと知りたい! G7 最終回**  
 2023年5月11日~13日開催

☎2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)  
 ※関連記事を2面に掲載

● **新潟市の花 チューリップ**

平成19年4月の政令指定都市移行を記念して、公募により「チューリップ」が市の花として制定されました。

中央区の萬代橋周辺では、4月30日(日)まで「萬代橋チューリップフェスティバル」を開催しています。市民が育てたチューリップが橋上を彩るほか、信濃川やすざね堤でも約3万2千本の花を楽しむことができます。



● **ドイツ・カナダの国花**

ドイツの国花「矢車菊」の花言葉は「優美」。発色がよく、ポプリやドライフラワーなど観賞用として用いられます。

カナダの国花「砂糖カエデ」の葉は国旗にも描かれています。同国の特産品であるメープルシロップは、砂糖カエデの木の幹から採れる樹液を原料として作られます。




2023年(令和5年)4月16日号(連載第6回)

NIIGATA 2023 7/2 No.2794

**市報にいがた**

**中央銀行総裁会議**

**G7新潟財務大臣**

2023年(令和5年)7月2日号(特集号)



2023年(令和5年)7月2日号(特集号)

NIIGATA 情報誌「あゆみ」2023年(令和5年)7月2日

**写真で振り返るG7新潟財相会合**

2023年(令和5年)7月2日号(特集号) NIIGATA 02



2023年(令和5年)7月2日号(特集号)

**中長期的な成長・発展に向けた取組**

**「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現に向けて**

令和5年度の予算 1兆3,429億円

**主要政策パッケージ**

**デジタル政策の実行**

県民生活や県内経済が直面する足元の課題への対応

行政改革行動計画に基づく歳入改革の取組

2023年(令和5年)7月2日号(特集号)



県民だより令和5年春号(2023年4月9日発行)



## 4 関係機関等の取り組み

### 1 ウェルカムG7サミット・グリーンアップキャンペーン

**実施主体** 新潟市廃棄物対策課、中央区窓口サービス課、保健所環境衛生課

**日時** 2023年(令和5年)4月22日(土) 9:30～10:30

**場所** 万代島緑地(信濃川右岸)、みなと・さがん(信濃川左岸)、新潟駅南口周辺

会議の開催周知、機運の醸成、「清潔で美しい都市・新潟市」を世界にアピールするため、市民と連携した清掃活動を実施しました。

#### 万代島緑地会場



朝妻副市長によるあいさつ



万代島緑地会場(信濃川右岸)活動の様子

#### みなと・さがん会場



みなと・さがん会場(信濃川左岸)に集まったボランティア



みなと・さがん会場(信濃川左岸)で清掃活動に参加する学生

#### 新潟駅南会場



新潟駅南会場に集まったボランティア



新潟駅南会場活動の様子



## 2 サミット給食

子どもたちに身近な「食」を通じて、国際理解に関心を持ってもらうとともに、会議開催の機運醸成を図ることを目的に、G7各国の料理を給食で提供しました。また、サミット給食の開催期間中に、新潟市立万代長嶺小学校を中原新潟市長が訪問し、児童と会食しました。

### 新潟市立の小・中学校、幼稚園、特別支援学校

**実施主体** 新潟市教育委員会事務局保健給食課

**期間** 2023年(令和5年)4月～5月 ※実施日程は、各学校・園により異なる。

### 新潟市内の保育施設

**実施主体** 新潟市保育課

**期間** 2023年(令和5年)5月第1週～第2週 ※実施日程は、各施設により異なる。



中原市長によるあいさつ



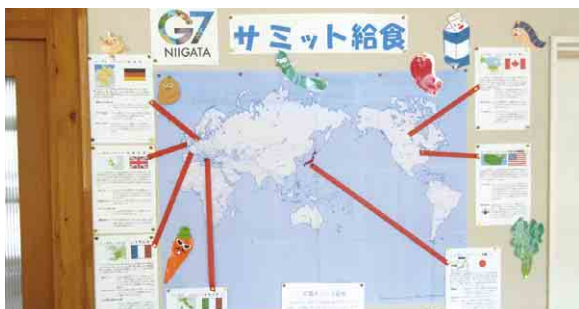
児童による献立紹介



児童と会食する中原市長



カナダの献立(バターライス、サーモンシチュー、コールスローサラダ、メープルデザート、牛乳)



学校が制作したG7各国の紹介

### 3 光のおもてなし

#### 市内施設のライトアップ

**実施主体** 協議会、協力事業所

**期間** 2023年(令和5年)3月22日(水)から各協力事業所の施設で随時実施

※5月11日(木)～12日(金)を推奨日として設定

会議の機運醸成を図り、会議関係者へ歓迎の気持ちを表すため、平和やみなとまち新潟をイメージした青を基調に市内施設をライトアップしました。



北陸自動車道 ときめき橋 (写真提供:NEXCO東日本)



電力ビル新潟 無線鉄塔(写真提供:東北電力(株))



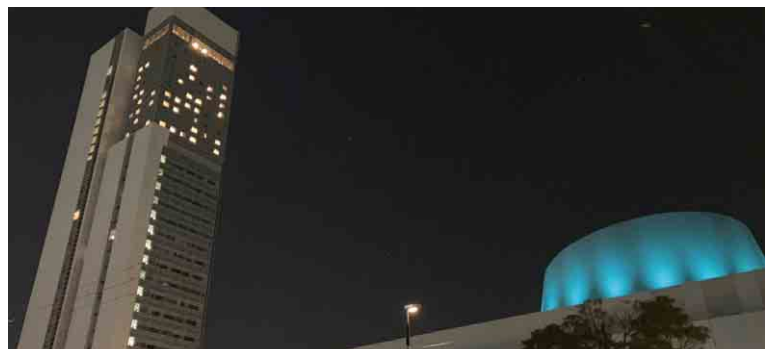
ドコモ新潟ビル 屋上鉄塔(写真提供:(株)ドコモCS)



NST本社 鉄塔(写真提供:(株)NST新潟総合テレビ)



TeNYテレビ新潟  
本社鉄塔(写真提供:(株)テレビ新潟放送網)



朱鷺メッセ4階国際会議室 外壁部分(写真提供:(株)新潟メッセ)

#### 4 開催記念フレーム切手

**実施主体** 日本郵便(株)信越支社

**販売期間** 2023年(令和5年)4月3日(月)から販売部数に達し次第終了

**販売部数** 限定400シート(うちWEB販売100シート)

会議開催を記念し、日本郵便(株)信越支社にてオリジナルフレーム切手「G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念」を限定発売しました。また、同切手の発売に合わせて、中原新潟市長への贈呈式が行われました。



オリジナルフレーム切手「G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念」



中原市長への贈呈



## 5 開催支援と魅力発信

### 1 大使館等職員新潟視察会

開催都市新潟の受け入れ環境と、歴史や文化、産業といった新潟の魅力を発信するため、大使館等の職員やリエゾンを対象とした視察会などを行いました。

#### 視察会(財務省主催)

**実施日** 2023年(令和5年)3月16日(木)

**参加者** 24人

**視察先** 朱鷺メッセ、ホテル日航新潟、ANAクラウンプラザホテル新潟、ホテルオークラ新潟、新潟駅

**内容** 会議会場などの事前説明会、施設見学、中原新潟市長表敬訪問、新潟の概要説明



新潟駅を視察する参加者



朱鷺メッセを視察する参加者



中原市長を表敬訪問する参加者



お土産として地酒を贈呈

## オプションツアー（協議会主催）

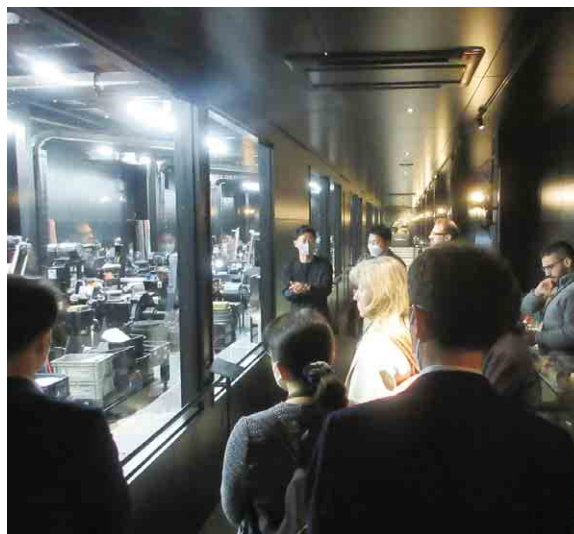
**実施日** 2023年（令和5年）3月17日（金） ※財務省主催の視察会に併せて翌日に実施

**参加者** 14人

**視察先** 燕三条地場産業振興センター、（株）諏訪田製作所（三条市）、居食亭 東忠、小千谷織物工房織之座、錦鯉の里（小千谷市）、新潟県立歴史博物館、道の駅ながおか花火館（長岡市）



燕三条地場産業振興センターで説明を受ける参加者



諏訪田製作所で作業工程の説明を受ける参加者



居食亭 東忠にて和食を楽しむ参加者



東忠では、かき氷も提供





錦鯉の里で鯉に餌をやる参加者



小千谷織物工房織之座で機織り体験をする参加者



県立歴史博物館で説明を受ける参加者



道の駅なおか花火館で花火の説明を受ける参加者

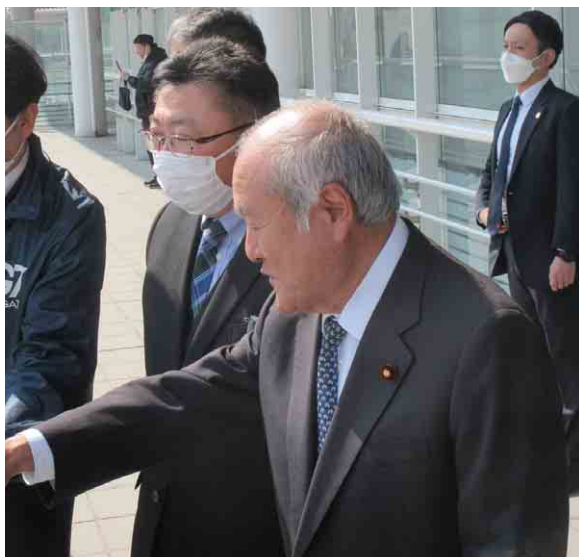


## 2 鈴木財務大臣新潟視察

**実施日** 2023年(令和5年)3月31日(金)

**視察先** 新潟駅、朱鷺メッセ、ホテル日航新潟、ホテルオークラ新潟、  
ANAクラウンプラザホテル新潟

会議を目前に控え鈴木財務大臣が会議関係施設を視察しました。



新潟駅で説明を受ける鈴木大臣



朱鷺メッセで花角知事、中原市長の出迎えを受ける鈴木大臣



朱鷺メッセ4階国際会議室で説明を受ける鈴木大臣



朱鷺メッセ2階アトリウムで説明を受ける鈴木大臣



朱鷺メッセペデストリアンデッキで説明を受ける鈴木大臣



万代島ビルディング31階展望室から新潟市内を眺めながら説明を受ける鈴木大臣



日航ホテル30階スカイバンケット鶴で花角知事、中原市長らと面談する鈴木大臣



## 3 海外向け情報発信

会議の開催、新潟の食や文化、都市の魅力などをアピールするため、英字新聞を活用して、海外へ情報発信しました。

実施日 2023年(令和5年)4月24日(月)

Monday, April 24, 2023 | The Japan Times | 3

## Niigata special

(Sponsored content)

# Land of sake, gold, premium tools and elegant geigi

The Group of Seven comprises Canada, France, Germany, Italy, Japan, the United Kingdom and the United States, and receives representation from the EU as well. It was originally formed in 1973 as a forum for the world's major industrialized nations to discuss economic issues. From an initial informal gathering of financial officials from five nations, the group has grown to seven core members and holds annual summits, with the 47th host being Japan.

At this year's meeting, the G7 leaders will exchange views on the world economy, regional affairs, various global issues and macroeconomic policies. The G7 finance ministers and central bank governors will meet at the city of Niigata's Toho Messe convention center, situated at the mouth of the Shirano River from May 11 to 13, in addition to the G7 ministers and bank governors, the head of the European Commission, the president of the European Central Bank, the managing director of the International Monetary Fund and the president of the World Bank will be in attendance. It will be the first time for Niigata to host this meeting and will doubtless bring attention to the cultural and natural heritage of the area. The event will be covered extensively by domestic and international media.

Niigata Prefecture, which is in Honshu island along the Sea of Japan coast, has distinctive characteristics in each season. A long coastline with a highly developed seafood industry quickly gives way to the incredible heights of the Bishiga, Asahi and Iide mountain ranges. Well-connected to the rest of the country by freeway, air and rail, the Joetsu Shinkansen runs through the prefecture from Tokyo, passing through the former castle town of Nagasaki, a city now famous for the annual fireworks festival, and the mistlawing city of Tsubame before terminating in the city of Niigata.

In winter the bullet train also makes a stop at Gala Yuzawa, where skiers and snowboarders can take chairlifts to the slopes almost directly from the ticket gates.



**The Doyu no Warito open-cut site at the Aikawa Gold and Silver Mine is 30 meters wide at the top and drops down 74 meters. Japan has listed the Sado Island Gold Mines as a National Historic Site and hopes they will win designation as a UNESCO World Heritage Site.**

Long famed for the high-quality rice grown in the region, Niigata is especially known for its sake. Niigata is No. 1 in Japan for both largest growing area and harvest, making it the nation's premium rice producer. Snowmelt from the mountains brings crystal clear water and nutrients to the rice paddies, the key to growing high-quality rice. The local water is also ideal for brewing sake due to its high purity and low mineral content. Characterized by its clean and refreshing taste, it is very popular both in Japan and overseas. Niigata is the leading producer of the high-quality premium sake known as *genshu*, known for its delicate flavor and finesse. To reach this special designation, 40% of the rice kernel is polished away before brewing.

As many as 80 breweries operate in the prefecture, the most anywhere in Japan. Those wishing to sample the many varieties on offer can visit Foroshukan, which has locations in the halls of Niigata, Nagasaki and Echigo-Yuzawa stations and showcases almost 100 types of sake. Dubbed the "Sake Museum," visitors can sample a selection from sweet to dry, all brewed in Niigata with local rice and water.

Rice is far from being Niigata's only product, as the prefecture is also home to a large number of companies with one-of-a-kind technologies. Modern industrial techniques such as precision processing and tooling, metal pressing and other essential manufacturing is conducted in Niigata, especially in the Tsubame-Senjo area. The second-largest producer of work tools and other metal products, Niigata is first in tableware production. Of particular note in the tableware industry is the Yamazaki Kinokuni company, which has had the honor of its products being used at the Nobel Prize ceremony banquet, an undeniable recognition of the highest level of the world-class craftsmanship of Niigata.

The city of Furumachi area is known as one of the three places in Japan where traditional *geisha* culture still thrives. Known in the local dialect as *agari*, these entertainers trace their story back 200 years to the Edo Period (1603 to 1868), when Niigata was a flourishing port on the Kitamae-bune sea route. At its peak, visitors from the thousands of ships that called annually at



**Furumachi, once one of the most vibrant *geisha* districts in Japan, keeps the culture of the traditional entertainers alive to this day.** NIIGATA MUNICIPAL GOVERNMENT



**Niigata is famous for producing top-notch sake, a reputation that precedes itself.** NIIGATA SAKE BREWERS ASSOCIATION



**The Tsubame-Senjo area is famous for its manufacturing industry, which is rooted in a long tradition of craftsmanship.** YAMAZAKI KINOKUNI CO.



**Fish bred in Niigata during the Edo Period in the cities of Nagasaki and Oiya, decorative carp demand high prices.** NIIGATA PREFECTURAL GOVERNMENT



**Sado Island** 65 min by hydrofoil  
60 min by car  
1.5 hrs. by bullet train  
Distances approximate

**NIIGATA PREF.**

Niigata could see hundreds of *geigi* shows in Furumachi at teahouses, banquet halls and the luxury restaurants known as *ryotei*. Today, many *ryotei* still operate in their original buildings, some from the 1800s, preserving the songs, dances, manners and culture of the kimono-clad *geigi*. Many years of training are required to become a performer, and the passion of the Furumachi *geigi* can be seen in the quality and uniqueness of their performances.

G7 Niigata's coastline is Sado Island, a designated National Historic Site that is home to several former gold and silver mines. The Aikawa Gold and Silver Mine, which was the last to cease operations, in 1898 was established in the Edo Period and built an estimated 400 kilometers of tunnels. Currently 300 meters are open to the public as a museum as part of efforts to develop the sites as tourist attractions and preserve their role in Japan's industrial heritage. When mining first began at Aikawa, the gold seams of Mount Doyu was visible from the surface and the ore was mined by hand. This created the open-cut site known as the Doyu no Warito roughly towering 74 meters high. The mine, which dates back to the Heian Period (794 to 1185) and made use of "placer mining" (using bed mining) to extract gold. This kind of gold deposit is unique in Japan, and

visitors today can try their hand at parting for gold flakes at Sado Nihamikawa Gold Park and take home a souvenir from the results of their labors.

During the peak productive years from 1610 to 1615, an estimated 400 kilograms of gold were mined using traditional non-chemical techniques. At the time, Sado Island was producing nearly 10% of the world's *ginsu* with a purity of 98.9%.

Today Sado Island is a popular tourist destination not only for its historic sites, but also for its relaxed rural atmosphere, rugged landscape and rich cultural history. Several important Buddhist temples, a traditional wooden *roji* theater and the preserved Shikunaga area of Sado are all worth visiting. The historic mines of Aikawa and Nihamikawa are in the process of applying to be added to the UNESCO World Heritage List as the Sado Island Gold Mines.

Niigata Prefecture is also known for *nishikigoi* or "brocade carp," a variety of *koibred* to be kept decoratively. *Nishikigoi*, Japan's *nishikigoi* have been exported to more than 40 countries, with the market reaching ¥0.3 billion (about \$47 million) in 2022, according to the Finance Ministry.

This page is sponsored by the G7 Finance Ministers and Central Bank Governors Meeting in Niigata Promotion Council.

visitors to create the wide variety of *nishikigoi* enjoyed today. Carefully cultivated and sought after as "living jewels" due to the vibrant coloration of their scales, *koibred* are a hearty, long-lived species that symbolize abundance, perseverance and strength. Japan's *nishikigoi* have been exported to more than 40 countries, with the market reaching ¥0.3 billion (about \$47 million) in 2022, according to the Finance Ministry.

This page is sponsored by the G7 Finance Ministers and Central Bank Governors Meeting in Niigata Promotion Council.

# Welcome to NIIGATA!

## G7 Finance Ministers and Central Bank Governors' Meeting

2023 **5.11 (Thu) - 13 (Sat)** TOKI MESSE

G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議



The Japan Times 記事(2023年4月24日掲載)

## 6 みんなのプロジェクト応援成

会議の開催周知、機運の醸成や新潟の魅力発信を図るため、県民・市民が企画した「財務・金融」や「新潟の魅力」に関するイベントなどを対象に支援しました。

### 1. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念 「国際交流グランピングin秋葉硝子」

**事業者** (同)BLOWING REVE

**実施日** 2023年(令和5年)  
3月26日(日)、4月22日(土)、  
5月7日(日)



チラシ



吹き硝子体験



音楽ライブ

### 2. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議(開催記念)「新潟の魅力を“世界”へ発信」事業 萬代橋サミット

**事業者** (株)ピーエイ

**実施日** 2023年(令和5年)4月1日(土)・2日(日)、5月3日(水)～5日(金)



チラシ



ARフォトフレーム



G7各国にちなんだキッチンカーの様子



### 3. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念 新潟ビューティー&リラックス

綺麗と癒しを体系化し、ここにしかない また、訪れたい 人に伝えたい もうひとつの新潟を提案

**事業者** 新潟エステティシャン・セラピスト(協組)

**期間** 2023年(令和5年)4月20日(木)～5月13日(土)



チラシ



加盟サロン店の様子



村上天茶を使用する様子

### 4. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念 やすらぎ提 鯉のぼりキャンペーン

**事業者** (株)NST新潟総合テレビ

**期間** 2023年(令和5年)4月14日(金)～5月5日(金)



会議開催慶祝吹き流しデザイン



鯉のぼりキャンペーンの様子

## 5. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念「身近な信濃川認知プログラム」

**事業者** 橋梁等構造物メンテナンス技術研究会

**期間** 2023年(令和5年)4月24日(月)～5月13日(土)



Instagram広告



YouTubeに公開された動画の様子



G7と橋梁補修についての勉強会の様子

## 6. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念「新潟子どもワンダーランド」

**事業者** 新潟子どもワンダーランド実行委員会

**期間** 2023年(令和5年)5月2日(火)～7日(日)



チラシ



新潟子どもワンダーランド



ニイガタクイズで魅力発見!!



## 7. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念

【農業フォーラム】新潟から世界へ！  
これからの農家さんの知財戦略  
～農家さんと生産品の価値を高める方法～

事業者 新潟県行政書士会

実施日 2023年(令和5年)5月4日(木)



チラシ



農業フォーラムの様子

8. 「2023G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議(開催記念)」をきっかけに、  
新潟から「自分と地域と世界を大切にできるお金の使い方」を考える円卓会議

事業者 (特非)新潟国際ボランティアセンター

実施日 2023年(令和5年)5月8日(月)



チラシ



円卓会議の様子



## 7 ボランティアの募集と活動準備

### ■ 一般(言語)ボランティア募集期間

2022年(令和4年)11月18日(金)～12月9日(金)

### ■ 学生ボランティア協力機関

(学)国際総合学園、新潟国際情報大学、新潟県立大学、新潟食料農業大学、新潟県農業大学校

### ■ 在新潟市等外国人ボランティア協力機関

新潟市教育委員会事務局学校支援課

### ■ ボランティア研修会

1回目 2023年(令和5年)2月25日(土)

2回目 2023年(令和5年)4月22日(土)

会議関係者をもてなすボランティアを募集しました。その活動準備として、委嘱式と2回の研修会を行いました。

### ボランティア委嘱式、研修会(第1回)



委嘱式の様子



研修会で熱心に耳を傾ける参加者



グループワークの様子



会場視察の様子



## ボランティア研修会(第2回)



研修会の様子



担当業務別打合せの様子

## ■ 新潟県・新潟市協力職員研修会

2023年(令和5年)4月24日(月) 15:00～

新潟市職員対象

2023年(令和5年)4月25日(火) 10:00～

新潟県職員対象

新潟県・新潟市の協力職員を対象に、研修会を行いました。



新潟市職員研修会の様子



新潟県職員研修会の様子

## 8 安全の土台づくり

新潟県警察、第九管区海上保安本部及び新潟市消防局は、会議開催に向けて、犯罪などの抑止及び緊急時における対応能力向上のため、テロ対策訓練など実践的な訓練を実施しました。

### 新潟県警察による訓練



### 第九管区海上保安本部による訓練



### 新潟市消防局による訓練

